

令和4年度事業報告

令和2年以来続く新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は、私たちの生活様式をはじめ社会の在り方そのものを大きく変えました。ワクチン接種やマスクの着用、アルコール消毒といった新しい生活様式も定着し、経済活動の再開に向けた取り組みが進められた一年でした。

さて、そのような状況下、令和5年3月1日に、株式会社メトロコンピュータサービスは、株式会社メトロ書店を吸収合併し、名称を株式会社METRO PLUSに変更しました。

IT会社（デジタル）と書店（アナログ）を融合し、更なるシナジーを生める環境の土台を作りました。また、海外事業（ミャンマー）も、令和4年10月に、IT人材+AI人材の育成を目標に、再興しました。システム開発部門は、自社のパッケージに、画像認証を（AIシステム）を取り込む開発や、AWSやWindows Azure上で、システムを稼働させる為の技術習得などを実施しました。ニッチな世界（出版・書店業界）の中のテック企業として生き残りをかけて変化しています。専門学校部門は、より高度な資格試験を取得する為のコースやOJTの中でコミュニケーションを鍛える学習、AIなど新規技術の学習など、企業が運営する専門学校として、より実

践に近い学習を行っています。eスポーツ学科も同様に、グループで役割分担をしながら、会場の設営から大会運営などを通して、コミュニケーションスキルを磨く学習を実施しています。

事業全体としては、安定のシステム部門とアフターコロナで厳しい小売業（書店の）の合併で減収となりましたが、バックエンドを一本化（合併）した効果が、今後は一層期待出来ると考えています。